

次期JAIRO Cloud（WEKO3）βテスト 確認マニュアル

JAIRO Cloud事務局

オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）
コンテンツ流通促進作業部会
コミュニティ強化・支援作業部会
国立情報学研究所

目次

1: 確認マニュアルについて

- ・ お問い合わせ先（ご質問、バグ報告）
- ・ 注意点

2: 基本の操作

2-1: JAIRO Cloud（WEKO3）βテスト環境を表示

2-2: 表示言語の切り替え

2-3: JAIRO Cloud（WEKO3）βテスト環境にログイン

2-4: JAIRO Cloud（WEKO3）βテスト環境の管理画面表示

3: アイテムタイプの確認

3-1: アイテムタイプのβテスト移行対象

3-2: 全てのアイテムタイプ（標準アイテムタイプ、ハーベスト用アイテムタイプ）の移行を確認

3-3: 項目名、入力タイプ（属性）、オプション（必須、複数可など）の移行を確認

3-4: junii2マッピングに対応したJPCOARスキーママッピングの設定を確認

4: アイテムの確認

4-1: アイテムのβテスト移行対象 4-2: アイテム詳細画面を確認

4-2: アイテム詳細画面を確認

4-3: 非表示メタデータ、非公開本文ファイルを確認

5: インデックスの確認

5-1: インデックスのβテスト移行対象

5-2: 全てのインデックスの移行を確認

5-3: 全てのインデックスの設定を確認

6: 著者名典拠の確認

6-1: 著者名典拠のβテスト移行対象

6-2: 外部著者ID Prefixの移行を確認

6-3: 著者名典拠が移行されているかを確認

7: ページ、モジュールの確認

7-1: ページ、モジュールのβテスト移行対象

7-2: ページレイアウト、色合いなどがある程度再現できているかを確認

7-3: モジュール内のコンテンツが移行されているかを確認

確認マニュアルはJAIRO Cloud（WEKO3）βテストを担当するユーザーを対象に、βテスト移行対象の確認手順を説明しています。

お問い合わせ先（ご質問、バグ報告）

JAIRO Cloudコミュニティサイトの[フォーラム（掲示板）](#)でのみ受け付けます。

ご要望はβテスト終了後にまとめてお受けいたします（別途ご案内）。

注意点

- ① WEKO3は現在も開発中です。
- ② βテスト環境には開発中の機能やバグも存在しています。
- ③ 画面、操作性等は変更する可能性があります。
- ④ βテストで編集した内容は、本番の移行には反映されません。
- ⑤ WEKO3の推奨ブラウザはGoogle Chrome/Firefoxとなります。

2. 基本の操作

• 2-1: JAIRO Cloud (WEKO3) βテスト環境を表示

(1) Webブラウザを起動し、JAIRO Cloud (WEKO3) βテスト環境にアクセスします。

※推奨ブラウザ: Google Chrome/Firefox

JAIRO Cloud (WEKO3) βテスト環境は自己署名証明書を使用しているため、エラー画面が表示されますが、そのまま続けてアクセスしてください。各推奨ブラウザのアクセス手順は以下の通りです。

• Google Chrome

エラー画面 > 「詳細設定」をクリック > 画面下部に表示された「[βテストURL]にアクセスする（安全ではありません）」をクリック



画面下部に追加表示

このサーバーが [redacted] であることを確認できませんでした。このサーバーのセキュリティ証明書は、ご使用のブラウザで信頼されているものではありません。原因は不明です。ユーザーによる接続妨害が考えられます。

② 「[βテストURL]にアクセスする（安全ではありません）」をクリック

[redacted] にアクセスする（安全ではありません）

2. 基本の操作

ID/PWの入力を求められたら、JAIRO Cloud（WEKO2）の
SWORD Client for WEKO（SCfW）のID/PWを入力します。

※ JAIRO Cloud（WEKO2）の**SCfW**のID/PWの確認方法

- ・ JAIRO Cloud環境提供時のメールから確認する。

メールの件名「JAIRO Cloudの環境設定終了について」

- ・ [利用機関情報管理システム](#)で確認

ログイン＞申請一覧＞[機関名] JC＞JCの詳細＞その

他

ログイン

https://

① **SCfW**のIDを「ユーザー名」に入力

ユーザー名

パスワード

① **SCfW**のPWを「パスワード」に入力

ログイン

キャンセル

③ 「ログイン」をクリック

2. 基本の操作

・ Firefox

JAIR Cloud（WEKO3）βテスト環境は自己署名証明書のため、以下のエラー画面が表示されます。

エラー画面＞「詳細情報…」をクリック＞画面下部に表示された「危険を承知で続行」をクリック



画面下部に追加表示



2. 基本の操作

ID/PWの入力を求められたら、JAIRO Cloud（WEKO2）の
SWORD Client for WEKO（SCfW）のID/PWを入力します。

※ JAIRO Cloud（WEKO2）の**SCfW**のID/PWの確認方法

- ・ JAIRO Cloud環境提供時のメールから確認する。

メールの件名「JAIRO Cloudの環境設定終了について」

- ・ [利用機関情報管理システム](#)で確認

ログイン＞申請一覧＞[機関名] JC＞JCの詳細＞その

他

ユーザー名とパスワードを入力してください - Mozilla Firefox

×



① **SCfW**のIDを「ユーザー名」に入力

。サイトからのメッセージ:

ユーザー名:

パスワード:

OK

キャンセル

① **SCfW**のPWを「パスワード」に入力

③ 「OK」をクリック

• 2-2: 表示言語の切り替え

自機関のJAIRO Cloud（WEKO3）βテスト環境の表示言語がデフォルトで英語となっているため、必要に応じて日本語に切り替えます。

- (1) ページ右上「Language」右に表示されている「English」をクリック

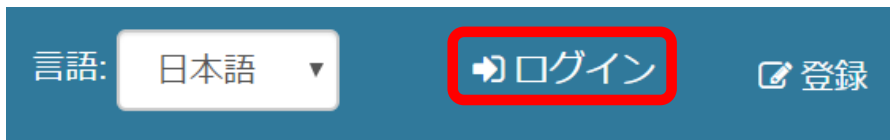


- (2) 表示されたプルダウンメニュー「日本語」をクリック

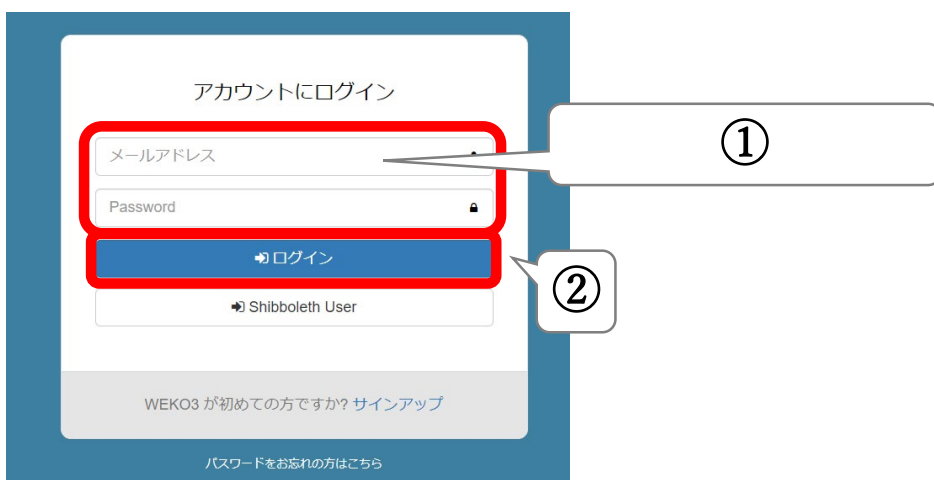
2. 基本の操作

• 2-3: JAIR Cloud (WEKO3) βテスト環境にログイン

(1) ページ右上の「ログイン」をクリック。（「登録」ではありません）



(2) 「アカウントにログイン」画面が表示され、ログイン情報の入力を求められたら、「次期JAIR Cloud (WEKO3) βテスト実施要領」5.テスト環境ログインアカウント記載のログイン情報（メールアドレスとPassword）を入力し「ログイン」を入力しクリックする。



(3) JAIR Cloud (WEKO3) βテスト環境がログイン状態になります（右上に自身のアカウント名が表示された状態）。



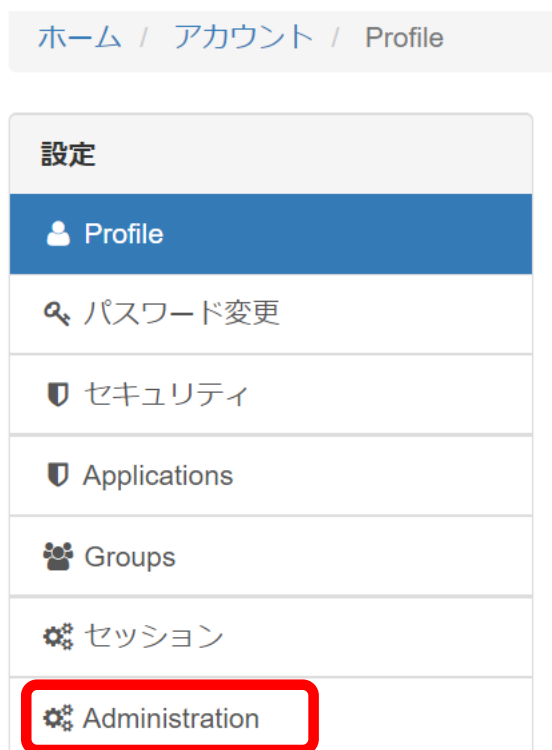
2. 基本の操作

• 2-4: JAIRO Cloud（WEKO3）βテスト環境の管理画面表示

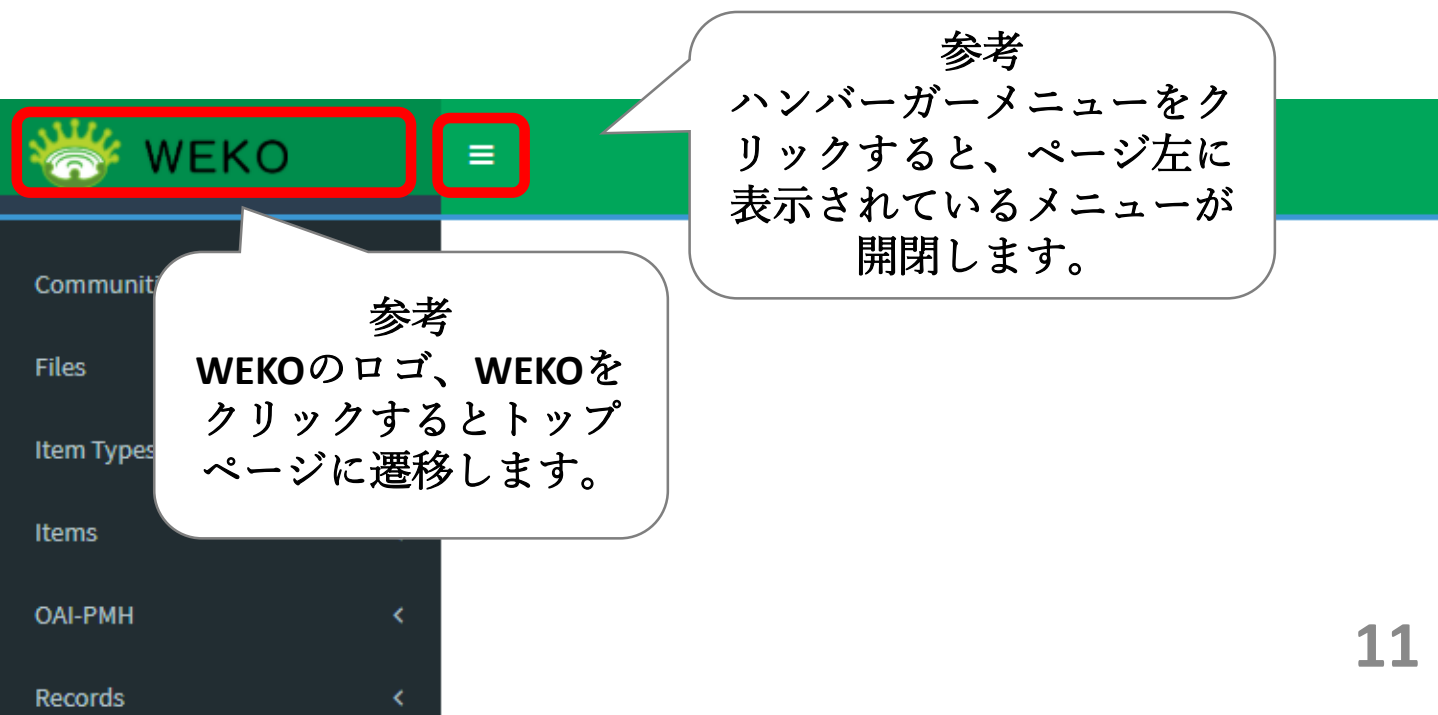
(1) ログイン状態でページ右上に表示される「自身のアカウント名」をクリック。



(2) Profile画面が表示されたら、ページ左「設定」メニューから「Administration」をクリック。



(3) 「Administration」画面が表示されます。



• 3-1: アイテムタイプのβテスト移行対象

1. 全てのアイテムタイプ（標準アイテムタイプ、ハーベスト用アイテムタイプ）
2. 項目名、入力タイプ（属性）、オプション（必須、複数可など）
3. junii2マッピング（JPCOARスキーママッピングに変換して移行）

3. アイテムタイプの確認

・3-2: 全てのアイテムタイプ（標準アイテムタイプ、ハーベスト用アイテムタイプ）の移行を確認

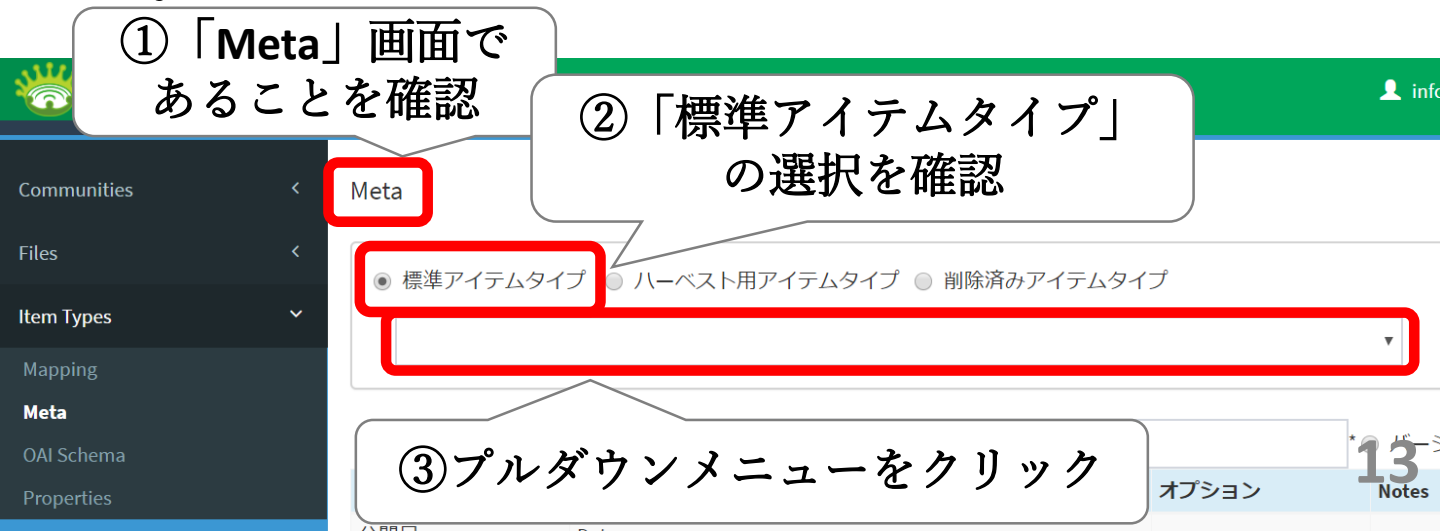
※JAIR Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.1. アイテムタイプ管理（作成／編集）」及び「3.3.1.3. アイテムタイプ編集」をご確認ください。

（1）「Administration」左のメニューから以下の順にクリックして「Meta」画面を表示します。

Item Types > Meta



（2）「Meta」画面が表示されたら「標準アイテムタイプ」のラジオボタンが選択されていることを確認し、プルダウンメニューをクリックします。

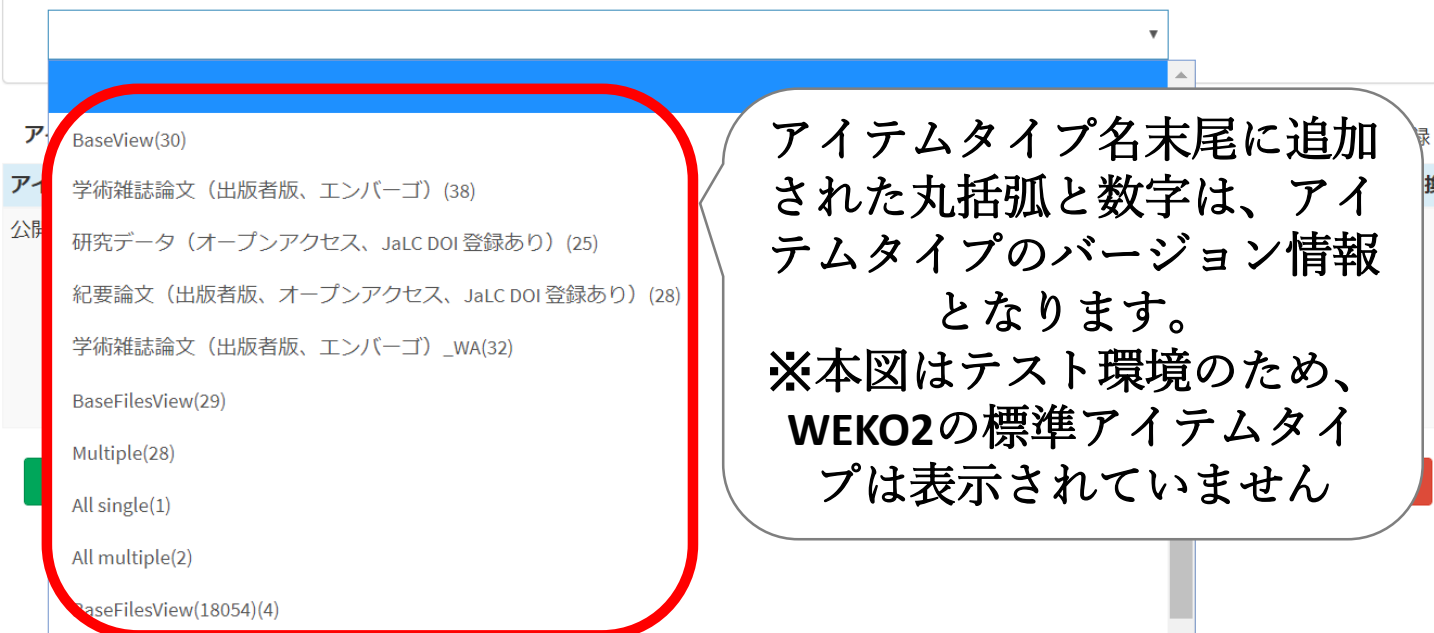


3. アイテムタイプの確認

(3) プルダウンメニューに、移行されたアイテムタイプが表示されます。全てのアイテムタイプが移行されているか確認してください。

Meta

● 標準アイテムタイプ ● ハーベスト用アイテムタイプ ● 削除済みアイテムタイプ



BaseView(30)

学術雑誌論文（出版者版、エンバーゴ）(38)

研究データ（オープンアクセス、JaLC DOI 登録あり）(25)

紀要論文（出版者版、オープンアクセス、JaLC DOI 登録あり）(28)

学術雑誌論文（出版者版、エンバーゴ）_WA(32)

BaseFilesView(29)

Multiple(28)

All single(1)

All multiple(2)

BaseFilesView(18054)(4)

アイテムタイプ名末尾に追加された丸括弧と数字は、アイテムタイプのバージョン情報となります。

※本図はテスト環境のため、WEKO2の標準アイテムタイプは表示されていません

※アイテムタイプの確認の留意事項

βテストでは「ハーベスト用アイテムタイプ」も「標準アイテムタイプ」として移行されます。

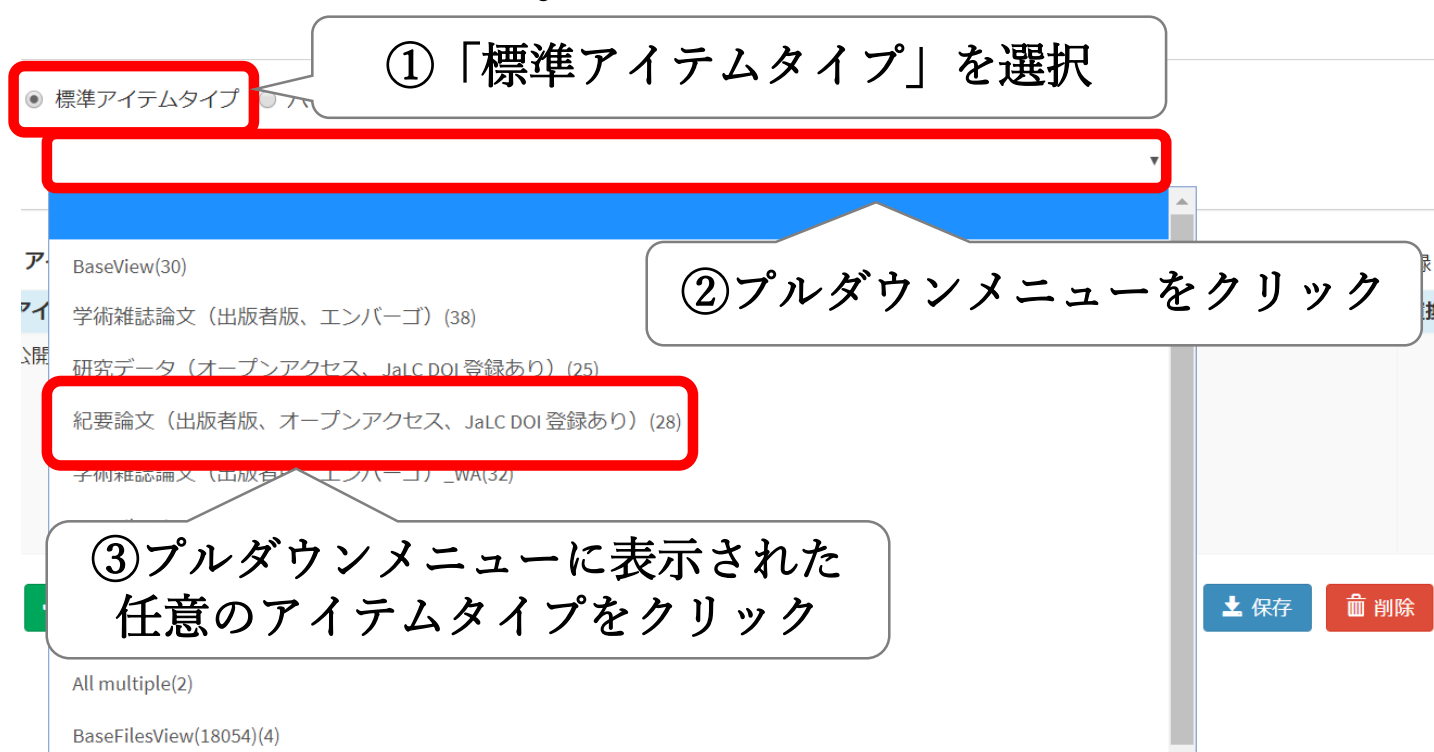
WEKO3ではラジオボタン「標準アイテムタイプ」「ハーベスト用アイテムタイプ」「削除済みアイテムタイプ」にチェックがついているアイテムタイプがプルダウンメニューに表示されますが、ラジオボタンは「標準アイテムタイプ」を選択した状態で、アイテムタイプの移行を確認してください。

3. アイテムタイプの確認

・3-3: 項目名、入力タイプ（属性）、オプション（必須、複数可など）の移行を確認

※JAIR Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.1. アイテムタイプ管理（作成／編集）」及び「3.3.1.3. アイテムタイプ編集」「3.3.1.4. アイテムタイプメタデータ編集」をご確認ください。

（1）3-1の（3）の手順で標準アイテムタイプのプルダウンメニューを開き、任意のアイテムタイプを選択します。



①「標準アイテムタイプ」を選択

②プルダウンメニューをクリック

③プルダウンメニューに表示された任意のアイテムタイプをクリック

（2）画面に（1）で選択したアイテムタイプ名、項目名（JAIR Cloud（WEKO3）のラベルは「アイテム名」）、属性、オプションが表示されます。

自機関のJAIR Cloud（WEKO2）から別資料通りに各項目が移行されているか確認してください。

※項目名の多言語設定は「Localization Settings」をクリックすると表示されます。

3. アイテムタイプの確認

● 標準アイテムタイプ ● ハーベスト用アイテムタイプ ● 削除済みアイテムタイプ

①アイテムタイプ名

アイテムタイプ: 紀要論文（出版者版、オープンアクセス、JaLC DOI 登録あり）

バージョンアップ ● 新規登録

②項目名

③属性（名称）

③属性（入力項目）

④オプション

Localization Settings

Language

Localization Settings

※別資料

01_学術雑誌論文(Journal Article)ほか.xlsx

02_会議発表用資料(Presentation).xlsx

03_学位論文(Thesis or Dissertation).xlsx

04_報告書(Research Paper).xlsx

05_図書(Book).xlsx

06_図書の一部(Book).xlsx

07_ユーザー定義メタデータ（junii2マッピングあり）.xlsx

08_ユーザー定義メタデータ（junii2マッピングなし）.xlsx

09_コンテンツ情報の移行.xlsx

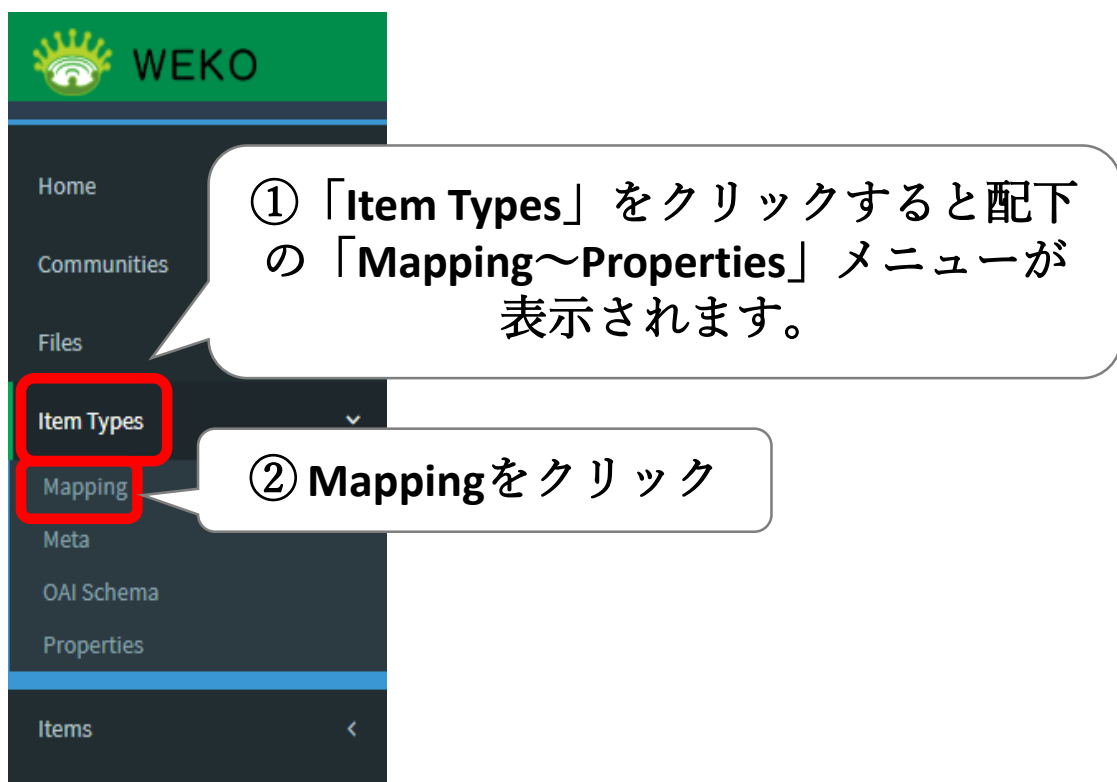
• 3-4: Junii2マッピングに対応したJPCOARスキーママッピング設定を確認

※JAIR Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.2. アイテムタイプ管理（OAI-PMHマップ）」をご確認ください。

※JPCOARスキーマの詳細は[JPCOARスキーマガイドライン](#)をご確認ください。

（1）「Administration」左のメニューから以下の順にクリックして「Mapping」画面を表示します。

Item Types > Mapping



（2）「Mapping」画面では「アイテムタイプリスト」プルダウンメニューに表示される一つ目のアイテムタイプが選択状態となっています。この「アイテムタイプリスト」プルダウンメニューから、画面に表示するアイテムタイプの変更ができます。

3. アイテムタイプの確認

(3) 「Mapping」画面では「スキーマリスト」プルダウンメニューに「jpcoar_mapping」が選択状態となっています。表示が異なる場合は、プルダウンメニューから「jpcoar_mapping」を選択してください。



Mapping

アイテムタイプリスト BaseView(30)

スキーマリスト jpcoar_mapping

システムが付与したアイテムタイプ (親)

アイテムタイプ (親)

公開日

アイテムタイプリスト

スキーマ (親)

スキーマ (親)

date

+ 追加

x

(4) 「アイテムタイプリスト」プルダウンメニューに表示されるアイテムタイプを順番に確認してください。

※標準アイテムタイプと、ハーベスト用アイテムタイプが混在して表示されます。ご注意ください。

(5) 画面中央には、アイテムタイプリストで選択しているアイテムタイプのマッピング設定が表示されます。

※「システムが付与したアイテムタイプ (親)」では永続識別子 (DOI) 等のマッピングを確認できます。マッピング画面表示時は非表示ですが「▼」ボタンをクリックして表示できます。

3. アイテムタイプの確認

(6) 画面下部のスキーマ（子）には、画面中央のスキーマ（親）のラジオボタンをチェックする事で、子階層の項目が表示されます。

(7) JPCOARスキーマが自機関のJAIR Cloud（WEKO2）から別資料通りに移行されているか確認してください。

Mapping

アイテムタイプリスト BaseView(30)

「システムが付与したアイテムタイプ」

システムが付与したアイテムタイプ (親) ▼

アイテムタイプ(親)

公開日

タイトル

言語

キーワード

項目名 (親)

スキーマ(親)

date

title

language

subject

JPCOARスキーマ (親)

+ 追加

- 削除

子項目表示用ラジオボタン

アイテムタイプリスト(子)

項目名 (子)

スキーマ(子)

JPCOARスキーマ (子)

保存

※別資料

01_学術雑誌論文(Journal Article)ほか.xlsx

02_会議発表用資料(Presentation).xlsx

03_学位論文(Thesis or Dissertation).xlsx

04_報告書(Research Paper).xlsx

05_図書(Book).xlsx

06_図書の一部(Book).xlsx

3. アイテムタイプの確認



07_ユーザー定義メタデータ（junii2マッピングあり）.xlsx

08_ユーザー定義メタデータ（junii2マッピングなし）.xlsx

09_コンテンツ情報の移行.xlsx

• 4-1: アイテムのβテスト移行対象

1. 4月5日時点で、最新（登録・更新日）の500アイテム
2. メタデータ
3. 本文ファイル
4. 識別子（WEKO アイテムID、DOI、CNRIハンドル）

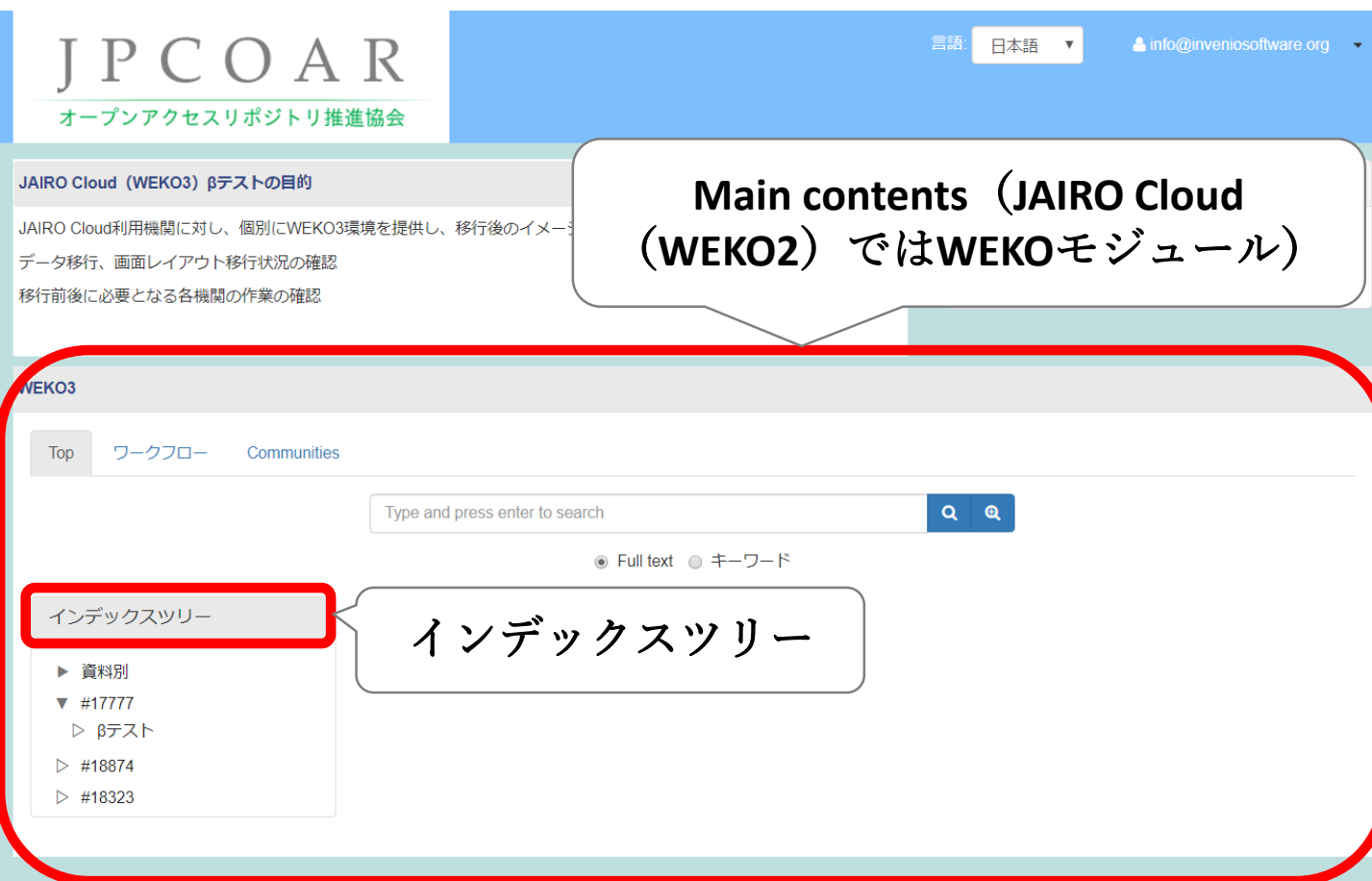
※WEKO アイテムIDとはJAIRO Cloud (WEKO2) アイテム詳細画面のURLに表示される識別子アイテム間リンク

・4-2: アイテム詳細画面を確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.1.1 アイテム検索」及び「3.1.2. アイテム詳細」をご確認ください。

（1）JAIRO Cloud（WEKO2）でWEKOモジュールをセッティングしていたページを表示します。

（2）JAIRO Cloud（WEKO3）でMain contents（JAIRO Cloud（WEKO2）ではWEKOモジュール）左に表示されている「インデックスツリー」をクリックします。



The screenshot displays the JAIRO Cloud (WEKO3) interface. At the top, the JPCOAR logo and the text 'オープンアクセスリポジトリ推進協会' are visible. The main header area includes a language dropdown set to '日本語' and a contact email 'info@inveniosoftware.org'. Below the header, a section titled 'JAIRO Cloud (WEKO3) βテストの目的' provides information about the beta test. The main content area is titled 'Main contents (JAIRO Cloud (WEKO2) ではWEKOモジュール)' and features a search bar with the placeholder 'Type and press enter to search'. Below the search bar, there are radio buttons for 'Full text' and 'キーワード'. On the left side, a sidebar menu is visible, with 'インデックスツリー' (Index Tree) highlighted by a red box. A callout box points to this menu item with the text 'インデックスツリー'. The sidebar also lists other items: '資料別', '#17777', 'βテスト', '#18874', and '#18323'.

4. アイテムの確認

(3) 「インデックスツリー」右に「Index List」が表示されます。「Index List」には選択したインデックスに所属するインデックスが表示されます。

各インデックス名の右に「○ items」（○はアイテム数）とインデックスに所属しているアイテム数が表示されます。

※ログイン状態のみ、非公開アイテムが含まれるインデックスには「○ items (Private ○ items)」（○はアイテム数）と表示されます。

「Index List」の下に「アイテムリスト」が表示されます。選択したインデックスにアイテムが所属している場合は所属するアイテムが表示されますが、インデックスツリーにアイテムは所属しないため、アイテムリストの表示のみされます。



The screenshot displays the JAIRO Cloud interface with the following components and annotations:

- インデックスツリー (Index Tree):** Located on the left, it shows a hierarchy of indices. A red box highlights the selected index, and a callout points to it with the text "インデックス名の一覧" (List of index names).
- Index List:** A table showing the selected index and its details. A red box highlights the table, and a callout points to it with the text "インデックスリスト" (Index list).
- アイテムリスト (Item List):** A table showing the items belonging to the selected index. A red box highlights the table, and a callout points to it with the text "アイテムリスト" (Item list).
- Callouts for Item Counts:** Two callouts point to the "○ items" and "○ items (Private ○ items)" labels, with the text "インデックスに所属するアイテム数" (Number of items belonging to the index).

(4) 「インデックスリスト」に表示されたインデックス名をクリックすることで、各インデックスの詳細表示に切り替わります。ここでは所属するアイテムが0件ではないインデックスを選択します。

4. アイテムの確認



子インデックスがあればIndex List

インデックスツリー

アイテムリスト

Index List

アイテムリスト

#17777

表示しているインデックス名

表示しているインデックスに登録されたアイテム

17777 Test 1 billing file

17777 Content File Test 2 Files

17777 Content File Test 1 File

(5) アイテムのタイトルをクリックしてアイテム詳細画面を表示します。アイテム用リンクはDOI、CNRIハンドルを使用していない場合「https://βテスト環境のFQDN}/records/{WEKO2アイテムID}」と移行します。

アイテム詳細画面 1

タイトル

アイテム移行確認手続書

本文ファイル

アイテム用リンク識別子 (WEKO アイテムID、DOI、CNRIハンドル)

Permalink https://weko3.ir.rcos.nii.ac.jp/records/43

名前 / ファイル	ライセンス	アクション
<input type="checkbox"/> tes.txt (3 Bytes) sha256: ce0f6c28b5869ff166714da5fe08554c70c731a335ff9702e38b00f81ad348c6		<input type="checkbox"/> ダウンロード Information

3 views
total
詳細を確認

Jupyter

メタデータ

アイテムタイプ	学術雑誌論文 (出版者版、エンバーゴ) (6)
公開日	2020-04-23
タイトル	

2020-04-23 09:33:07.608825
Ver.1 2020-04-23 09:28:16.286010

24

アイテム詳細画面 2（メタデータ拡大版）

アイテムタイプ	学術雑誌論文（
公開日	2020-04-23
タイトル	
タイトル	アイテム移行確認手順書
言語	ja
言語	
言語	jpn
作成者	基盤
出版者	
言語	
出版	
資源タイプ	
タイプ	journal article
URI	http://purl.org/coar/resource_type/c_6501
収録物名	
言語	ja
収録物名	Jairo Cloud紀要
その他情報	
巻	5
号	6
開始ページ	8
終了ページ	9
課金ファイル	Available 2020-04-23 3 B text/plain tes.txt text/plain simple open_access Creative Commons 表示 3.0 非移植 (CC BY 3.0)
公開ステータス	公開 非公開に変更

JAIRO Cloud（WEKO3）ではメタデータが階層構造で表示されます。

基盤

CiNii [900000xxxxxx](#)

ja 基盤 一太郎

[Search repository](#)

著者名をクリックすると、詳細情報が表示されます。

(6) アイテム確認の留意事項と、別資料「 β テスト対象アイテム一覧」から自機関の対応するアイテムを確認し、メタデータと本文ファイルが問題なく移行されているか確認してください。

※アイテム確認の留意事項

- ・ OAI-PMH出力

junii2、DublinCoreのは確認できません。

- ・ 本文ファイル

本文ファイルに特殊な文字が含まれている場合、正しく移行されていない可能性があります。

- ・ プレビュー

WEKO3では簡易表示を設定しているアイテムは、プレビューを表示しません。

PDFカバーページの画像がアイテム詳細画面のプレビューに表示されません。

- ・ 著者の詳細表示

漢字の姓名（`junii2:creator lang="ja"`）と姓名のヨミを両方入れている場合、アイテム詳細画面に漢字の姓名が表示されません。※ヨミは表示されます。また、JPCOARのOAI-PMH出力では漢字姓名は出力されます。

- ・入力タイプ「氏名」のメタデータ項目の統合

以下の条件で入力タイプ「氏名」の統合を行います。

条件 1 junii2マッピング「creator」が複数項目ありWEKO著者IDが同一の場合

条件 2 junii2マッピング「contributor」が複数項目ありWEKO著者IDが同一の場合

junii2マッピングが「creator」と「contributor」と異なる項目では、WEKO著者IDが同一でも統合はされません。

- ・アイテム間リンク

リンク先がβテスト移行対象外の場合、リンク先にアイテムは表示されません。

- ・削除済アイテムタイプに紐づくアイテム移行されていません。

4. アイテムの確認

・4-3: 非表示メタデータ、非公開本文ファイルを確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.1.1 アイテム検索」及び「3.1.2. アイテム詳細」「3.1.2.9. アイテム編集」をご確認ください。

（1）アイテム詳細画面で編集ボタンをクリックし、「ワークフロー」画面を表示します。



（2）画面上部は「ワークフロー」の情報が表示されるため、画面を下にスクロールして編集画面を表示します。



（3）アイテム編集画面では、入力必須に設定しているメタデータは入力欄が開いた状態、入力を必須に設定していないメタデータは入力欄が閉じた状態で表示されます。メタデータ名をクリックすることで項目の開閉を行えます。

4. アイテムの確認

公開日 Required 

公開日* 2020-04-23

入力欄が開いた状態

タイトル Required 

タイトル* アイテム移行確認手順書

言語* ja

言語 Required 

言語* jpn

入力欄が閉じた状態

キーワード Optional 

作成者 Optional 

(4) 別資料「 β テスト対象アイテム一覧」から自機関の対応するアイテムを確認し、非表示メタデータと非公開本文ファイルが問題なく移行されているか確認してください。

(5) 確認が終わったら「ワークフロー」画面右下の「終了ボタン」をクリックしてください。

終了ボタン

削除 保存 次へ

終了

履歴

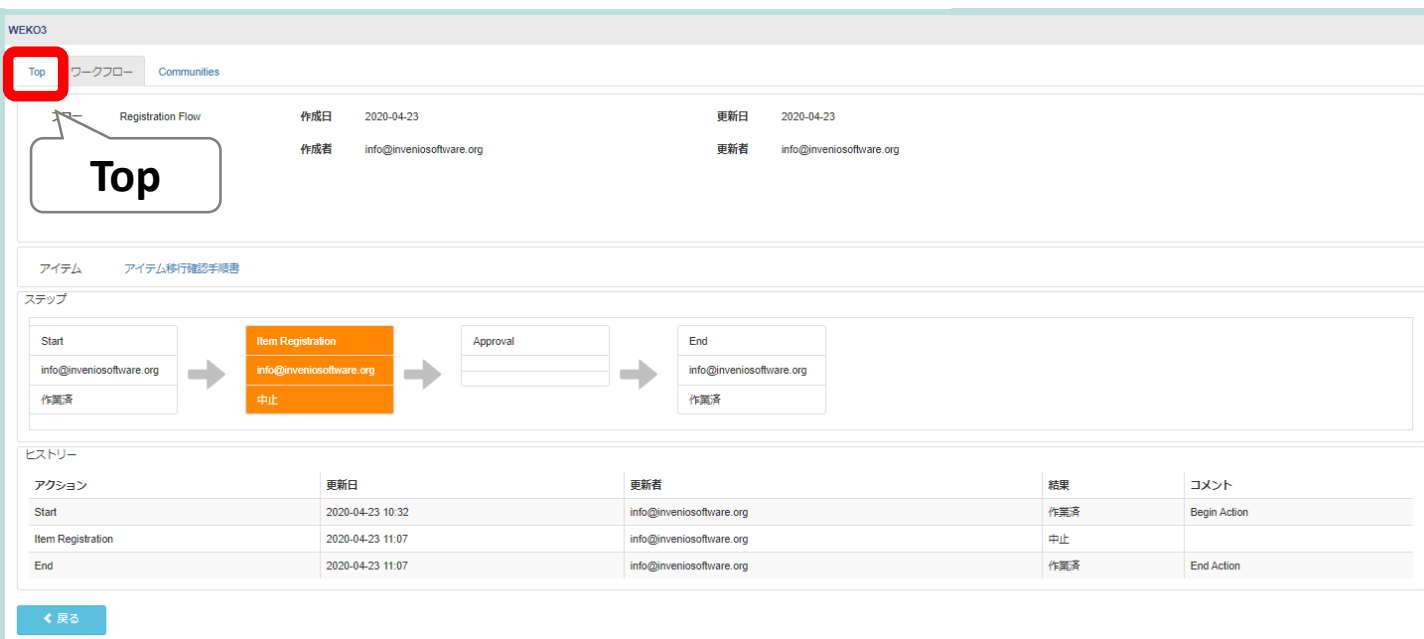
アクション	更新日	更新者	結果	コメント
Start	2020-04-23 10:32	info@inveniosoftware.org	作業済	Begin Action

4. アイテムの確認

(6) メニューが表示されたら「継続」ボタンをクリックします。



(7) 「ワークフロー」画面の「Top」をクリックすることで「Main contents」のトップ画面に遷移します。



5-1: インデックスのβテスト移行対象

1. インデックスおよびツリーの構成
2. 公開・非公開の状態

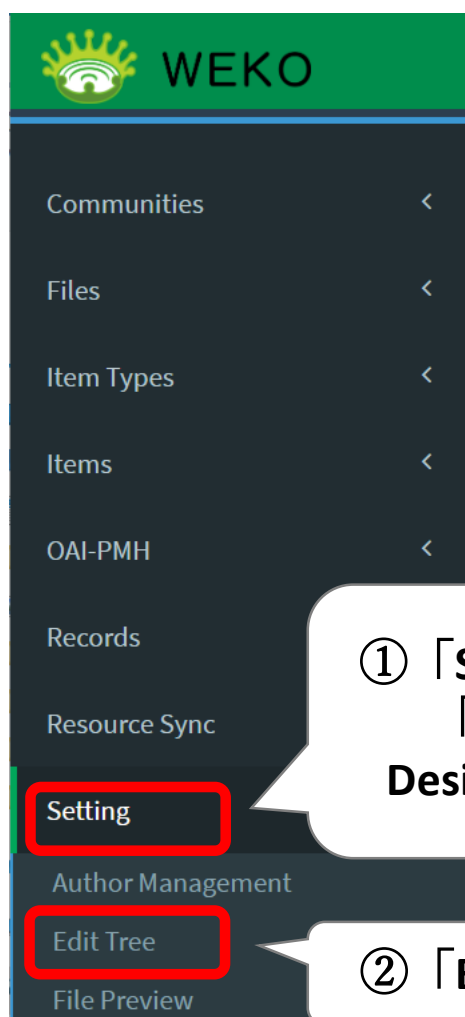
※次期JAIRO Cloud（WEKO3）移行説明会では「雑誌情報」をβテスト時の移行対象としていましたが、βテストでは移行対象外となりました。

• 5-2: 全てのインデックスの移行を確認

※JAIR Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.8. WEKO管理」及び「3.3.4. ツリー編集」をご確認ください。

（1）「Administration」左のメニューから以下の順にクリックして「Edit Tree」画面を表示します。

Setting > Edit Tree



① 「**Setting**」をクリックすると配下の「**Author Management～Widget Design**」メニューが表示されます。

② 「**Edit Tree**」をクリック

5. インデックスの確認

(2) 「Edit Tree」画面左に「Root Index」、右に「インデックス編集」が表示されます。

「Root Index」にJAIR Cloud（WEKO2）から移行したインデックスが表示されます。



(3) インデックス名の左の記号は以下を示しています。

- ▶ → 親インデックス
子インデックスは未表示
- ▼ → 親インデックス
子インデックスは表示
- ▷ → 子インデックスを持たない。

(4) 「▶」をクリックする事で子インデックスが表示されます。「▼」をクリックすることで子インデックスが未表示状態となります。

5. インデックスの確認



(5) 自機関のJAIRO Cloud (WEKO2) から、全てのインデックスとインデックスの表示順序が移行されているか確認してください。

• 5-3: 全てのインデックスの設定を確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.8. WEKO管理」及び「3.3.4. ツリー編集」をご確認ください。

(1) 「Edit Tree」画面の左「Root Index」に表示されているインデックス名の上にマウスのポインタを移動すると、インデックス名に赤い下線が表示されます。この状態でクリックすると、赤い下線が表示されたインデックスの設定が「インデックス編集」に表示されます。

インデックスの設定を確認したインデックス名に赤い下線が表示されたらクリック

▼ Root Index
▶ 資料別
▼ #17777
▷ βテスト
▷ #18874
▷ #18323

インデックスの設定が表示されます。

+ 追加 削除

▼ Root Index
▶ 資料別
▼ #17777
▷ βテスト
▷ #18874

「インデックス編集」に設定を表示しているインデックス名は黒い下線が表示されます。

インデックス編集

インデックス

日本語	βテスト
英語 *	β test

コメント

公開

☒ 公開する

公開日 : 20200401

☐ 子インデックスのベース権限にも再帰的に反映させる

インデックスリンク

☐ Enable

日本語	
英語 *	New Index

(2) インデックス確認の留意事項を確認し、自機関のJAIRO Cloud (WEKO2) の設定が移行されているか確認してください。

※インデックス設定の各項目の表示順序はJAIRO Cloud (WEKO2) とは異なります。

※インデックスの確認の留意事項

- ・インデックス名

Bテストでは、インデックス名称に‘/’(半角スラッシュ)が含まれている場合、移行後に‘／’(全角スラッシュ)に補正しています。

- ・閲覧権限、投稿権限

移行対象外となっています。

• 6-1: 著者名典拠のβテスト移行対象

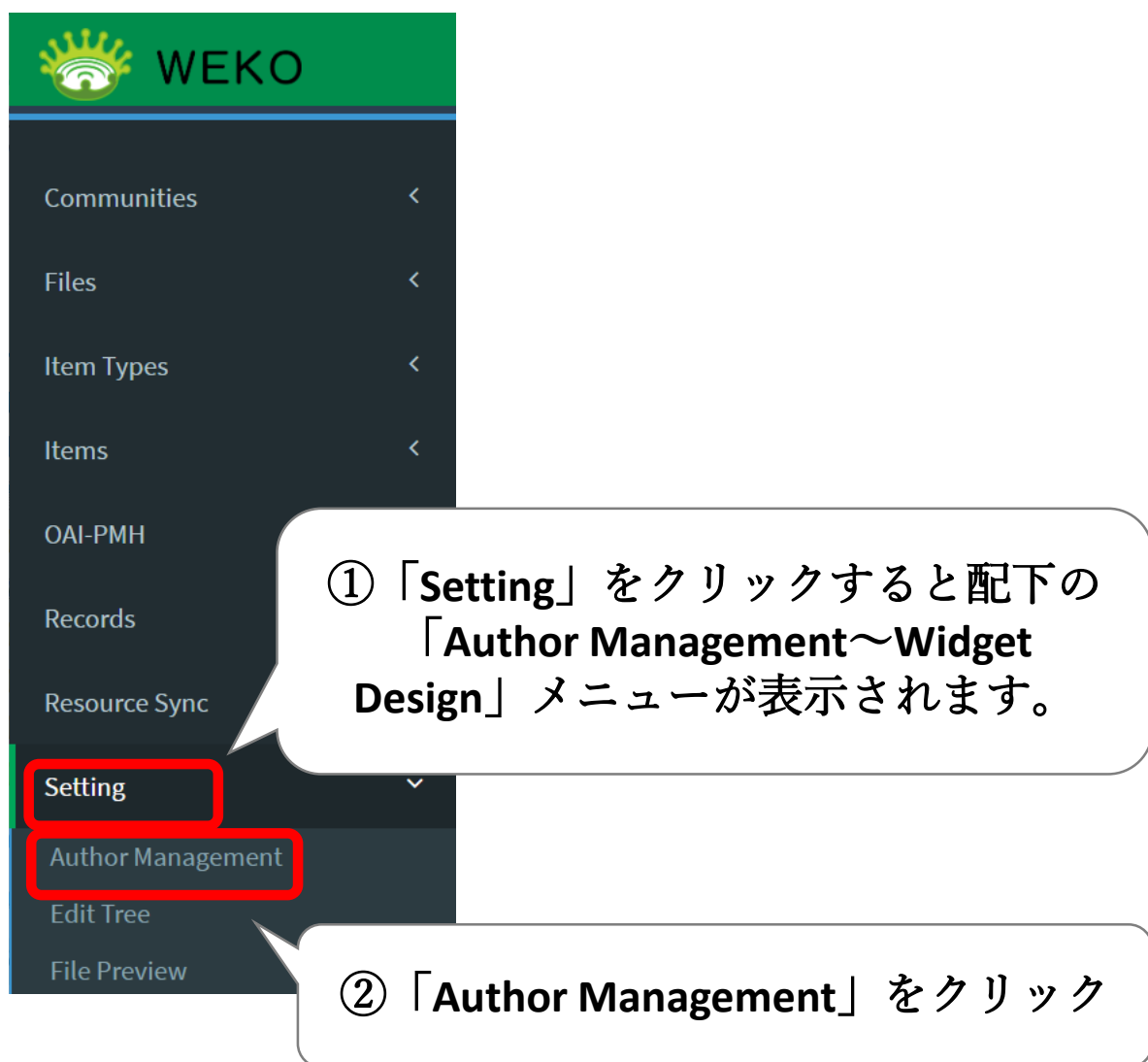
1. 著者名、著者ID
2. 外部著者ID Prefix (JAIRO Cloudデフォルト、機関独自ID)

• 6-2: 外部著者ID Prefixの移行を確認

※JAIR Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.8.2. 運用設定」及び「3.3.8.2.10. 外部著者ID Prefix設定」をご確認ください。

(1) 「Administration」左のメニューから以下の順にクリックして「Author Management」画面を表示します。

Setting > Author Management



(2) 「Author Management」画面では「Author ID」がデフォルトで表示され、著者の一覧が表示されます。「ID Prefix」をクリックして、外部著者ID Prefixの設定画面を表示します。

6. 著者名典拠の確認

Author Management

Author ID ID Prefix 「ID Prefix」をクリック

Merge + 著者追加

Display Number 25

Origin	Target	氏名	Mail Address	Item Count
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	情報 一太郎	ichita@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	公開 花代	kokai_hanayo@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	Weko three	weko3@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	基盤 創太	kiban@jc_test.ac.jp	0

編集

(3) WEKO3では新たに「Scheme」が追加されました。OAI-PMHで出力する際の語彙として使用されます。

Author Management

Author ID ID Prefix Scheme

Name	Scheme	URL	Control
ORCID	ORCID	https://orcid.org/	Edit
Cinii	Cinii	https://ci.nii.ac.jp/	Edit
KAKEN2	KAKEN2	https://kaken.nii.ac.jp/	Edit
府省共通研究開発管理システム (e-Rad)	e-Rad		Edit

Name Select URL + Add

(4) 自機関のJAIR Cloud (WEKO2) から、全ての外部著者ID Prefix設定が移行されているか確認してください。

・6-3: 著者名典拠が移行されているかを確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）著者名典拠機能の利用していない場合、著者名典拠の確認は必須ではありません。

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作は[ユーザー利用手引き書](#)「3.3.9. 著者名典拠」をご確認ください。

(1) 「Author Management」画面で「Author ID」画面を表示します。

(2) 検索等で確認する著者を画面に表示します。

(3) 「Author ID」の一覧画面では「氏名」と「Mail Address」のみ表示のため、「Mail Address」右の「編集」ボタンをクリックして詳細画面を表示します。

外部著者ID等登録している情報で著者検索出来ます

「Display Number」から表示される著者の件数を変更出来ます。

検索

Merge + 追加

Display Number 25 ▼

Origin	Target	氏名	Mail Address	Item Count
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	情報 一太郎	ichita@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	公開 花代	kokai_hanayo@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	Weko three	weko3@jc_test.ac.jp	0
<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	基盤 創太	kiban@jc_test.ac.jp	0

編集

編集

「編集」ボタン

氏名

Mail Address

6. 著者名典拠の確認

(4) 「氏名」「著者ID」「E-Mail」の移行を確認します。確認が終わったら「Author ID」をクリックし、一覧画面に戻ります。



The screenshot shows the '著者追加' (Add Author) interface. It contains three rows of input fields, each with a numbered callout box indicating a confirmation step:

- Callout ① 「氏名」を確認** (Confirm Name): Points to the '氏名' (Name) section, which includes a dropdown for '氏名' (set to '情報'), a text field for '一太郎', a language dropdown (set to 'ja'), and a dropdown for '姓・名' (set to '姓・名').
- Callout ② 「著者ID」を確認** (Confirm Author ID): Points to the '著者ID' (Author ID) section, which includes a dropdown for 'CiNii' and a text field containing '900000xxxxxxx'.
- Callout ③ 「E-Mail」を確認** (Confirm E-Mail): Points to the 'E-Mail' section, which includes a text field containing 'ichita@jc_test.ac.jp'.

Each row also has a '+ 著者項目を追加' (Add author item), '+ 著者IDを追加' (Add author ID), or '+ e-mailを追加' (Add e-mail) button. At the bottom, there are three buttons: 'Delete' (with a trash icon), '取消' (Cancel), and '保存' (Save).

(5) 3-2の(2)～(4)を繰り返し、自機関のJAIRO Cloud (WEKO2)の設定が移行されているか確認してください。

• 7-1: ページ、モジュールのβテスト移行対象

1. パブリックスペース（非表示ページは対象外）
2. ページレイアウト、ページID、デザイン（一部のみ）
3. 移行対象モジュール
 1. お知らせ
 2. 新着情報
 3. アクセスカウンター
 4. リンクリスト
 5. メニュー
4. 各モジュール内コンテンツ

・7-2: ページレイアウト、色合いなどがある程度再現できているかを確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作はJAIRO Cloud初級ユーザー向け手引書「[04-JAIRO Cloud初級ユーザー向け手引書_JAIRO Cloudのデザイン変更](#)」及び「[NetCommons2.0オンラインマニュアル](#)（NPO法人コモンズネット管理のウェブサイト）」をご確認ください。

（1）JAIRO Cloud（WEKO3）のトップページを表示します。



The screenshot shows the JAIRO Cloud (WEKO3) homepage. At the top, there is a header with the JPCOAR logo and the text 'オープンアクセスリポジトリ推進協会'. To the right of the logo, there is a language selector set to '日本語' and a user email 'info@inveniosoftware.org'. Below the header is a navigation bar with links: 'トップページ', 'Top page', 'ニュース', 'News', and 'コミュニティ'. The main content area is divided into two columns. The left column contains a section titled 'JAIRO Cloudの運営について' with a paragraph of text and a 'Read more' link, followed by a section titled 'JAIRO Cloud (WEKO3) βテストの目的' with a paragraph of text. The right column contains a section titled 'アクセスカウンター' showing '565' and a section titled 'JAIRO Cloud導入機関数' showing '609機関' with a note about the date (2020/3/31 現在). At the bottom, there is a search bar with the text 'Type and press enter to search' and a search button.

（2）自機関のJAIRO Cloud（WEKO2）から、ページレイアウトや、色合いがある程度再現出来ているかを確認してください。

※モジュールのグループ化をしていた場合、レイアウトの再現は行われません。

7. ページ、モジュールの確認

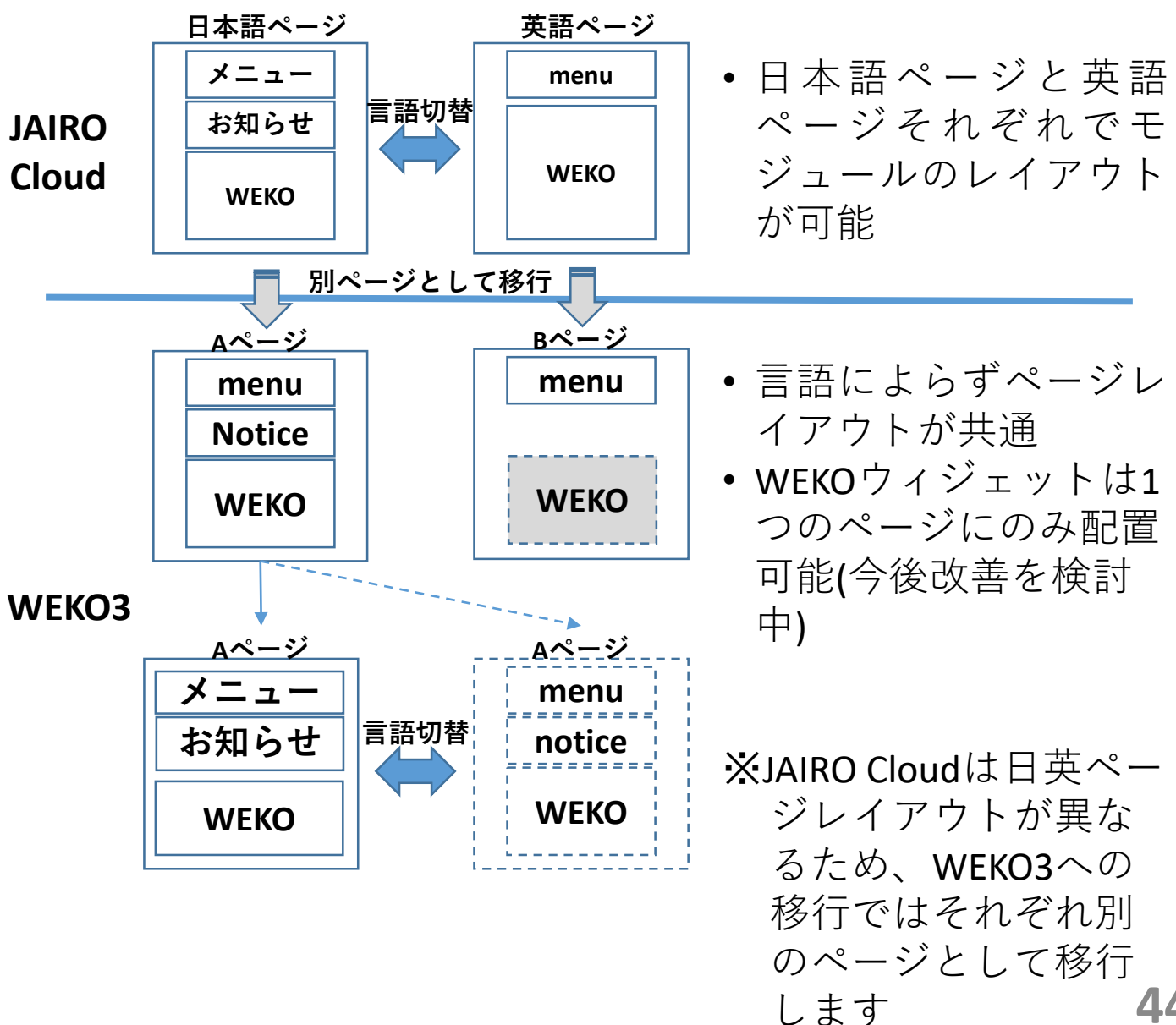
(3) JAIRO Cloud (WEKO2) で複数ページ作成していた場合は、移行されたメニューから他ページも確認してください。

※「日本語」「英語」は別ページとしてメニューに表示されます。

メニューモジュール移行例



(重要)WEKO3 ページレイアウトの多言語対応と移行



・7-3: モジュール内のコンテンツが移行されているかを確認

※JAIRO Cloud（WEKO2）の操作はJAIRO Cloud初級ユーザー向け手引書「[04-JAIRO Cloud初級ユーザー向け手引書 JAIRO Cloudのデザイン変更](#)」及び「[NetCommons2.0オンラインマニュアル](#)（NPO法人コモンズネット管理のウェブサイト）」をご確認ください。

※モジュール移行の留意事項

・ヘッダ

JAIRO Cloud（WEKO3）ではヘッダウィジェット（ウィジェット=JAIRO Cloud（WEKO2）のモジュール）がデフォルトで配置されます。

JAIRO Cloud（WEKO2）のヘッダ部分の最上段に配置されているお知らせモジュールをヘッダウィジェットとして移行します。

ヘッダウィジェット

J P C O A R

オープンアクセスリポジトリ推進協会

言語: 日本語 ▼

info@inveniosoftware.org ▼

JAIRO Cloud（WEKO2）でヘッダ最上部のお知らせモジュールにバナーを設置している場合、バナーが設置されます。

アクセスカウンター

565

・トップページでの複数モジュール使用
正常に画面表示されない場合があります。

- ・ URLリンク

自機関リポジトリ内のpage_idを使ったリンクは、JAIRO Cloud（WEKO3）の対応するページへのリンクに変換されます。

スクリプトで記述されているようなリンクは移行対象外となります。

- ・ お知らせモジュールの「続きを読む」

WEKO3では「Read more」と表示されます。

「Read more」をクリックするとスクロール表示となります。

- ・ 新着情報

アイテムの公開日から指定された日数（当日～30日）までのアイテムを表示します。なお、βテスト環境は4月のデータを使用しているため新着情報モジュールにアイテムは表示されません。

- ・ メニュー

メニューモジュールの「トップページ」にあたるリンクがβテストでは移行されていません。

他ページ遷移後にトップページを表示する際は、ブラウザのアドレスバーにトップページURLを直接入力してください。












- ・CSS「height: n%」でheight90以上設定

お知らせモジュールでCSS「height: n%」を使用し
て $n > 90$ としていた場合、移行したウィジェット
を表示できません。


ウィジェットを表示するには、「Administratio
n」画面（参考2-4）からSetting>Widgetで対象の
ウィジェットから「height: n%」の指定を $n \leq 90$ に
変更若しくは削除してください。

- ・ウィジェット編集手順

Widget

Widget						
一覧 (11)						
作成 選択						
Search						
		ID	Repository	Widget Type	Widget Label名称	Enable
<input type="checkbox"/>		2	Root Index	Free description	Menu	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		1	Root Index	Header	Header	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>					JAIR Cloud (WEK03) βテストの目的	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>					アクセスカウンター	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>					WEK03	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>					ニュー	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		10	second	Free description	コミュニティ機能テスト	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		11	second	Main contents	コミュニティリポジトリ	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		12	second	Header	Communities header	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		8	Root Index	Free description	JAIR Cloud導入機関数	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>		7	Root Index	Notice	JAIR Cloudの運営について	<input checked="" type="checkbox"/>

編集ボタン

編集ボタン右の「」は削除ボ
タンのため、誤ってクリックし
ないように注意してください。

7. ページ、モジュールの確認

手順1 編集画面下部テキストエリアメニューの「<>」（View HTML）をクリック

手順2 CSS「height: n%」を $n \leq 90$ に変更若しくは削除

手順3 「<>」（View HTML）をクリック

手順4 「Save」をクリック

Free description



④ 「Save」 をクリック

（7）モジュール移行の留意事項を確認し、自機関のJAIR Cloud（WEKO2）から、モジュール内のコンテンツが移行されているかを確認してください。

参考情報

- ・ウィジェットの編集

Administration > Setting > Widget

- ・画面デザインの編集

Administration > Setting > Widget Design

Repositoryプルダウンメニューから「Root Index」を選択。